

## 2004 年度 委員会活動成果報告

( 2005 年 3 月 31 日作成 )

|                     |   |             |
|---------------------|---|-------------|
| 委員会名                | 設備設計図書標準化検討WG   | 主 査 名：中島 康孝 |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会) | 環境工学委員会   | 委員長名：銚井 修一  |
| 設 置 期 間             | 2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月   |             |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画  | <p>建築家とクライアントの視点から建築設備の設計図書の見直しを進め、学会として、用語の統一と設計図書のスタンダード案をまとめる。</p> <p>2003 年度・建築および建築設備の設計図書の現状と問題点の検討</p> <p style="padding-left: 40px;">・設備用語とシステムの標準化</p> <p>2004 年度・新しい視点(建築家とクライアントの視点)からみたこらからの設備設計図書に表現すべき情報内容の検討</p> |             |
| 委員構成<br>(委員名(所属))   | 中島 康孝、石川 幸雄、佐野 武二、佐野 邦彦、鳥谷部 恭通、時田 繁、山口 恵子<br>飯塚 宏、田尻 睦夫、伊藤 宏之、後藤 謙一   |             |
| 設置 WG<br>(WG 名：目的)  |   |             |
| 2004 年度予算           | 80,000 円  |             |

| 項 目                   | 自己評価  |
|-----------------------|---|
| 委員会活動状況<br>(開催日・参加人数) | 2003/7/28、9/22、10/29、12/8、2004/1/21、3/2、4/14、6/25、7/26、9/22、10/27、12/17、2005/2/18、計 13 回<br>延 7 1 人参加   |
| 得られた成果                | <p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>建築家とクライアントの視点から建築設備の設計図書の見直しを進め、これからの安全と環境にかかわる設計図書のありようを検討した。新たなデジタル設計時代の設計図書、とくに今回は建築設備に関する標準的表現法、基本的方針をまとめた。次年度、アカデミックスタンダードにむけての基礎資料とした。</p>                       |
| 目標の達成度                | <p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備設計図書の現状と問題点の検討</li> <li>・設備用語とシステムの標準化とアイコン</li> <li>・新しい視点からみた設備設計図書に表現すべき情報内容と情報共有の方法について検討した。</li> </ul> <p style="text-align: right;">達成度 90%</p> |
| その他評価すべき事項            | 建築雑誌 2005 年 5 月号 今伝えたいトピックス欄に環境の世紀「インターネットで設備設計」と題して、委員会の研究成果と今後のアカデミックスタンダードへの取組みを発表した。  |

